



長久手町文化の家
NAGAKUTE Cultural Center

フレンズ

No. 21

2004年2月1日発行

機関紙フレンズ編集部

Tel : 0561 (61) 3411



フレンズ会長
水野美々子

頑張ってます!!フレンズ

新年を迎え、ますますご健勝のことと存じ上げます。フレンズも6年を過ぎようとしています。定期的に開催する「フレンズのつどい」、総会でのアトラクション、他施設を見学する一日バス研修、ミニ講座、クリスマスコンサートなどいろいろな企画を練り、実施してきました。今後もさまざまな催しに多くの人の参加が得られますよう、スタッフ一同張り切っています。

また昨年末には、規約改正についてのアンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。

会員の皆様の声を受けて、入会・登録更新の手続きが円滑に行えるように改正を図りました。

フレンズをますます、可愛がり、応援して下さるようお願い申し上げます。

また、スタッフにも多くの方の参加をいただき、皆さんに支えられ、より発展することを願っています。

一日バス研修での楽しいひとコマ

平成15年5月
可児市で



フレンズの規約 一部を改正します

規約改正についての、おはがきをいただく中で、いくつかの質問が寄せられました。その一部について、お答えします。

- Q1** 家族会員制度とはどんなものですか。
A 個人会員と住所を同じくする2人目から何人でも家族会員として加入できます。この場合の会費は、2人目からは1人につき1,000円です。
- Q2** 会費の納入方法を変更できませんか。
A 「文化の家窓口で」「郵便貯金からの引落し」「郵便振込み」以上の3方法から選んでいただきます。そのうち、郵便局から

文化の家フレンズの規約改正は、はがきによる集約結果で多数のご承認をいただきました。

家族会員制度を新たに設け、ご家族の方の入会をやすくするとともに、配布物の配布方法を一部変更させていただきます。

この規約改正は平成16年4月1日とします。

ただし、平成16年度会員受付事務から適用します。

郵便貯金での引き落とし、振込みを希望された方には、詳しいことを後日お知らせします。

- Q3** 会員割引によるチケット購入が、最近は1枚に制限されているようですが。

A フレンズ主催の催し物については、個人会員は原則として2枚、公演によっては1枚に制限させていただく場合があります。

文化の家が主催する公演については、会員割引で2枚購入できます。

文化 の家

創造スタッフ紹介

今年度から舞踊、ダンスの担当として創造スタッフに仲間入りをさせていただきました。毎週土曜日にアトリビング講座「クラシックバレエ」を、小学校1年生から大人を対象に教えています。

クラシックバレエと聞くと、「体が硬いから」とか、「子どものころから習っていなかったから、私にはとても無理」など、条件の良い限られた人しか踊れないというイメージがありますが、とんでもありません。バレエは年齢、条件に関係なく、どなたでも気軽に楽しく踊れます。

また、この講座では最終日の発表会で、舞台衣装を着てステージで踊るというチャンスがあります。目標を持って仲間と一体になって、夢の舞台を目指すこの企画はとても素晴らしいことだと思います。

バレエを通して踊る楽しさ、体を動かす可能性、体の作るラインの美しさを伝えていきたいです。



創造スタッフ
川本知枝



クラシック
バレエ講座の
レッスン風景

パソコン講座
の風景

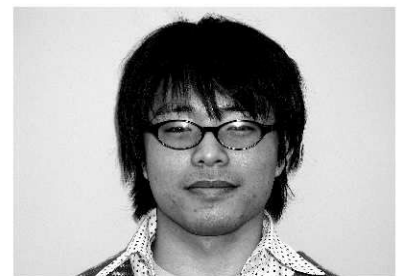


はじめまして。情報系創造スタッフを担当しています。

アトリビング講座ではパソコンを使った講座を企画しています。パソコンは難しいものではなく、楽しいものだと感じてもらえるような講座にしていきたいと思っています。

現在、初めてパソコンに触れる方を対象に講座を開講していますが、みなさん真剣に話を聞いてくださいます。

また、受講者との距離が近いのでいろいろな意見を聞くことができます。これを参考に、よりよい講座作りをしていきたいと考えています。地域の方と一緒に成長していけるようがんばります。



創造スタッフ
木川 泰

昨年11月から12月にかけて7回にわたり、フレンズ会員を対象にパソコン入門講座を行いました。会員のみなさんにパソコンを学ぶ機会を提供し、あわせてフレンズの広報、宣伝する力をたくわえることを目的に計画したものです。参加者は9名、講習回数が7回と短いため、大半の方がパソコンを思うように操作できるようになる手前で講座を終えました。それでも、時節柄、ソドを使ってオリジナルな年賀状づくりに挑戦し、参加者から楽しかった、これからのこうした講座をぜひ計画してほしい、という声が多く寄せられました。

フレンズ会員を対象に パソコン講座

昨年
11月
12月に





真剣な受講者 シアターマネジメント講座

日常のマナーにも通じて

1月20日から24日の5日間、シアターマネジメント講座で理論と実技を学びました。今回は県内各地から80名の受講者が集まりました。25名のフレンズスタッフも劇場内における接客マナーや受付業務の知識・技術を習得するため、15時間余りの講習を真剣に取り組みました。

講習最終日には、実際の公演を想定した実技が行われました。朝礼から始まり、公演内容の注意事項、扉の開閉、遅れ客対応、客席内での誘導、フロアチェック、客出し、終礼に至るまでを、言葉づかいや立ち居振舞いを注意されながら細かく指導を受けました。

すでに文化の家の自主公演でのお手伝いをしているフレンズスタッフも、あらためてお客様を迎える側の研修の大切さを知り、受講の機会を与えられたことに感謝するとともに、これらを地域に還元しなければと話していました。

マナーの5原則などは、日常生活にすぐ役立つものです。あいさつ、表情、態度、言葉づかい、身だしなみなど、その場の雰囲気合っているかどうか、そこに居合わせる人に不快な思いをさせていないかなど、ちょっと気を付けるだけで、お互いに気持ち良くお付き合いができます。

参加者の声

何度かパンフレット渡しや会場案内などのお手伝いをしましたが、基礎をきちんと学んだ方が、自信を持ってお手伝いできると思い受講しました。

初めて講習を受けましたが、こんなに本格的なカリキュラムだとは思いませんでした。背筋がピンと伸びて身が引き締まる思いです。



見るとするとは、大違いですね。劇場などでチケットもぎりが少し遅いとイライラすることがありましたが、自分でやってみると、とても難しいものです。

フレンズのつどい Part. 11が なごやかに、にぎやかに

フレンズのつどいPart. 11は、昨年12月21日に、文化の家 舞踊室で開催されました。

前売りチケットも完売、会場となった舞踊室は参加者であふれんばかりの盛況でした。

歌手の隅田圭子さん、渡辺みかこさん、ピアノ伴奏の錦城真理子さんによるシャンソンコンサートは、私たちになじみ深い曲が、ウィットに富んだトークを交えながら、次々と演奏されました。お二人が、ほとんど日本語で歌われたこともあって、本来シャンソンがもつ叙事的な深い情感が、聴くものの胸に深く響く印象深いコンサートとなりました。

そのあと、出演者も参加してのティーパーティー、ゲーム、おたのしみプレゼントと、終始なごやかで心温まる雰囲気の中にプログラムが進み、参加された皆さんの交流と親睦という目的を十分に果たして幕を閉じました。



平成16年度

フレンズ役員・スタッフ募集

フレンズ役員に応募される方は
平成16年2月29日(日)までに、文化の
家事務局までお申し込みください。
電話 0561-61-3411

フレンズ役員募集

フレンズの活動、文化の家の事業について、月
1回の定例役員会で話し合いを持っています。
地域の文化について、フレンズの活動について
一緒に考えませんか。

フレンズのスタッフとして
自分のできる範囲で
やってみたいことに
チャレンジしましょう

当日運営部

文化の家の自主公演のお手伝いをします。
初めての人でも参加できるパンフレット渡しや、少し
経験を積んでチケットもぎり、会場の案内なども担当し
ます。研修会で劇場での接客マナーなどを学ぶこともで
きます。ときには、リハーサルの見学、公演の裏話など
を聞く機会に恵まれる
ことも。

プラスアルファ
のお楽しみも

事業部

「フレンズのつどい」の企画・運営などを担当し
ます。年2回の公演ごとに実行委員を募集し、フ
レンズ会員みなさんに楽しんでいただける企
画を実現させるため取り組みを進めます。

機関紙部

文化の家の公演情報や、フレンズの活動状況を
伝えるため、親しみのある、読みやすい紙面作り
を目指しています。

また、部員間で
パソコンの研修な
ども行っています。

パソコンを学び
たい人には絶好の
チャンスかもね。



ご案内

長久手町文化の家 フレンズ 第6回総会

日時 平成16年3月24日(水) 午後7時
会場 文化の家 音楽室
アトラクション

1. 二胡とピアノによるミニコンサート
出演 二胡：朱 新建
ピアノ：市橋あゆみ
2. 交流会

予告

フレンズ研修会

日時 平成16年5月25日(火) <予定>
場所 知立市 パティオ池鯉鮒(ちりゅう)
定員 40名
対象 フレンズ会員

※ 詳細は後日お知らせします

編集者コラム

出会い・ふれあい・心の和“ありがとう”と言わ
れたときのうれしさ。“ありがとう”と言うときの
うれしさ。“ありがとう”と言う素敵な言葉に感謝した
一年でした。 (世)

岡崎のある会食の席で、隣りの人から「お宅はどちら
から」「長久手です」「あそこは良い文化会館があるよね。
二三度行きました。サポートする会員組織もしっかりし
てるそうだね」(エッ!フレンズのことが思いもかけぬ所で
話題となって、瞬間、胸の弾む思いがしました) (い)